PAT-NO:

JP403159535A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 03159535 A

TITLE:

STATOR FOR DYNAMO-ELECTRIC MACHINE

PUBN-DATE:

July 9, 1991

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

ITANI, KIYOSHI ONOZAKI, MAKOTO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

SANYO ELECTRIC CO LTD

KUSATSU DENKI KK

N/A

N/A

APPL-NO:

JP01297421

APPL-DATE:

November 17, 1989

INT-CL (IPC): H02K003/52

US-CL-CURRENT: 310/68C, 310/215

ABSTRACT:

PURPOSE: To secure a printed board stably by molding an end core and a slot

insulating mold independently, and molding one of them integrally
with a

support for the printed board and a containing section for temperature

protective device.

CONSTITUTION: An insulating mold 21 insulates the inner face of slot from

the end core section, and comprises a flat board section 22 to be applied onto

the end core section and slot **insulators** 23a<SB>1</SB>-23a<SB>16</SB> projecting downward and having openings. The printed board 26 is fixedly

supported by the supports 25a<SB>1</SB>-25a<SB>5</SB> of insulating

4/11/07, EAST Version: 2.1.0.14

mold 21 and

a temperature protective device is contained in the containing section 27

mounted on the flat board section 22. Members 22-27 (except 26) constituting

the **insulating** mold 21 are molded integrally and applied from one side of a

stator core T with the slot **insulators** 23a<SB>1</SB>-23a<SB>16</SB> directing

inward, thus mounting them on corresponding slots of the core T. Since the

supports are formed at positions optimal for the size of the printed board, the

printed board can be supported positively.

COPYRIGHT: (C) 1991, JPO&Japio

4/11/07, EAST Version: 2.1.0.14

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-159535

3 Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

個公開 平成3年(1991)7月9日

H 02 K 3/52

E 7429-5H

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全4頁)

図発明の名称 回転

回転電機の固定子

②特 願 平1-297421

②出 願 平1(1989)11月17日

内

⑫発 明 者 猪 谷

潔

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内

⑩発 明 者 小 野 崎

誠

秋田県雄勝郡羽後町杉宮字大道端40番 秋田電装株式会社

願 人 三洋電機株式会社

滋賀県草津市東草津2丁目3番38号

大阪府守口市京阪本通2丁目18番地

①出 願 人 草津電機株式会社②代 理 人 弁理士 斎藤 春弥

外1名

明 細 書

1. 発明の名称

创出

回転電機の固定子

- 2. 特許請求の範囲
 - - イ. 固定子鉄心の一方の端部に当てがわれる 複数個の縁部を有し、上記鉄心の端面に当 てがわれる環状の平面部と、この平面部か

ら動方向に突出され、固定子鉄心のスロットを出され、固定子鉄心のスロットの人口の位置に対してある。 日の略半分長よりやや大きめの長いの人の人の人とはがから、上記平面個突出するのとはがから、上記平面の大きをできます。 はが、大神ので変数した。 はが、大神ので変数した。 はでするので、 はでするので、 はでするので、 はでいるので、 ないるに、 ないるので、 ないるで、 ないるので、 ないるので、 ないるので、 ないるので、 ないるので、 ないるので、 ないるで、 ないるで、 ないるで、 ないるで、 ないで、 ないるで、 ないるで、 ないるで、 ないで、

- ロ、上記第1の絶縁成型品からプリント基板 の支持体と収納部の部分を取り除いた構成 に成型した第2の絶縁成型品。
- 2. 上記第1の絶縁成型品の収納部に収納した 温度保護装置により巻線の温度が所定値以上 となったときは、これを検出して巻線の電流 を追断するようにした請求項1記載の回転電 機の固定子。
- 3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明はたとえば、空調用等に用いられる回転

電機 (電動機)の固定子の改良に関する。

[従来の技術]

[発明が解決しようとする課題]

ところで、上記従来のものは、その構成上次の問題点があった。

成した回転電機の固定子に関する。

- ロ・上記第1の絶縁成型品からプリント基板の支 持体と収納部の部分を取り除いた構成に成型し た第2の絶縁成型品。

この場合、上記第1の絶縁成型品の収納部に収納した温度保護装置により巻線の温度が所定値以上となったときは、これを検出して巻線の電流を遮断するようにした回転電機の固定子とすることが望ましい。

即ち、従来例のものでは、ティースの先端側の 絶縁部に突起を成形して支持部としているので、 強度が弱く基板が安定しない。

これは、肉厚が薄いためで、肉厚を厚くすると、 コイルが巻きにくくなるという欠点があった。

本発明は従来のものの上記課題(問題点)を解決するようにした回転電機の固定子を提供することを目的とする。

[課題を解決するための手段]

[作用]

本発明の回転電機の固定子では、エンドコアとスロット絶縁に用いられる絶縁成型品を2体に分けて成型し、その内1体のものにプリント基板を支持する支持体と温度保護装置用の収納部を一体的に成型するようにしたものである。

したがって、これらの支持体はプリント基板の大きさに合わせて最適の位置に形成され、プリント基板の支持は確実となり、また、収納部に収納される温度保護を置によって検出対象の巻線の温度に加え、隣接する巻線の温度も間接的に検出できるため、温度保護作用も確実となる。

[與施例]

以下第1図~第4図に示す一実施例により本発明を具体的に説明する。

第1図は本発明の要部に当たる第1の絶縁成型 品<u>21</u>の平面図、第2図はその斜視図である。

第3図および第4図は固定子組立後の図面で、 第3図はプリント基板側から見た平面図、その第 4図は略半部縦断正面図である。 第1の絶縁成型品21は、スロット内面とエンドコア部を絶縁する機能を有するもので、第1図、第2図に示すようにエンドコア部に当てがわれる略環状の平板部22と、内周に向かって逆U字状に開口し、下方に向かって突出する複数個のスロット絶縁体23a1~23a1.を形成している。

本実施例のスロット絶縁体は16個設けられている。

24 a,~24 a, は平板部22の外周に互って複数個(木実施例では16個)設けられ鉄心下へ当てがうために突出した緑部である。

25 a 1~25 a はアリント 基板 26 の支持体で、第4回に代表で支持体 25 a 1を示すように動方向に突出するように設けられ、これら5個の支持体 25 a 1~25 a 1によってアリント 基板 26 を固定支持する。

27は平板部22の所定位置に設けた収納部で、 収納部27には温度ヒューズ又はバイメタルと接 点より成る温度保護装置が収納され、巻線Mが所 定の温度以上となったときはこれを検知して接点

おくものとする.

これらの第1、第2の絶縁成型品<u>21</u>、28を固定子鉄心に装着した後、従来例の場合と同様巻線 M を各スロットに装着し、巻線 M の巻端の引出し線 2 9 を、第3 図に示すように、プリント基板2 6 の所定位置に接続して固定子を構成するものである。

なお、巻線M等に対するワニス等の絶縁処理は 通常のようになされるものとする。

[発明の効果]

本発明の回転電機の固定子は上記のように構成されるので、次のような優れた効果を有する。

- ①プリント基板の支持体は、固定子鉄心端面に当てがわれて取り付けられる第1の絶縁成型品の構成素子として一体的に立設されるよう成型するため、プリント基板の固定は安定したものとなる。
- ②プリント基板の大きさに合わせて最適な位置に 支持体を成型することができるため、この点からもプリント基板の固定は安定する。

を O F F と し . 巻線 M の 電流を 遮断するようになっ ている .

以上の22~27(26を除く)で第1の絶極 成型品は構成され、これらは一体的に成型され、 第4図に示すように、固定子鉄心丁の一方(左方) 餌からスロット絶縁体24a₁~24a₁。を内間 (右方関)に向けて当てがわれて各スロット絶縁 体23a₁~23a₁。が鉄心丁の対応するスロット ト(図示せず)に対して装着される。

28は鉄心下の他方(右方)側に当てがわれて 装着される第2の絶縁成型品で、これは第1の絶 縁成型品21において、支持体25a₁~25a₃、 収納部27がないだけで、他は全く同一に構成されたものである。

なお、第1、第2の絶縁成型品<u>21</u>、28の各スロット絶縁体の軸方向の長さは、装着されるスロットの半分長より少し長目にしておき、鉄心ての両端面よりこれらのスロット絶縁体を装着したときに、各スロットの中央部で若干部重なるようにし、絶縁的に切れ目を生じないように設定して

②温度保護装置を収納する収納部も第1の絶縁成型品と一体的に成型するもので、温度検出対象とする巻線の温度のほか平板部等を介して間接的に隣接する巻線の温度も熱伝導によって検出できるため、温度保護を確実に行うことができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図~第4図は本発明の一実施例を示すもので、その内第1図および第2図は夫々第1の絶縁成型品の平面図および斜視図、第3図および第4図は夫々本発明の第1、第2の絶縁成型品を用いて租立てた固定子のプリント基板からみた平面図および略半部縦断正面図である。

第5図は従来例を示すもので、この内同図(イ)は上半部は縦断側面図、下半部はプリント基板側から見た側面図、同図(ロ)は同図(イ)のA-A'断面図である。

21:第1の絶縁成型品

特開平3-159535 (4)

22:平板部

2 3 a 1 ~ 2 3 a 1 · : スロット絶緑体

24 a 1~ 24 a 14: 疑部

25 a,~25 a; : 支持体

26: プリント 基板

27:収納部

28:第2の絶縁成型品

T:固定子鉄心

` M: 卷 段

出腳人

三洋亚极株式会社

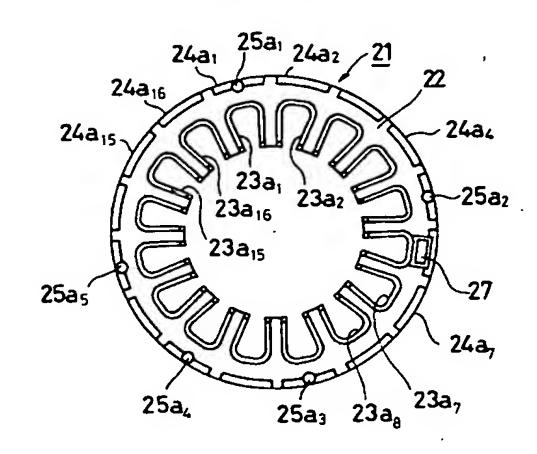
草准电极株式会社

代理人

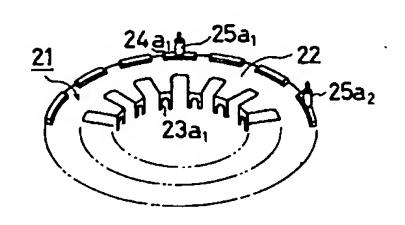
井理士 斎藤春弥

ほか1名

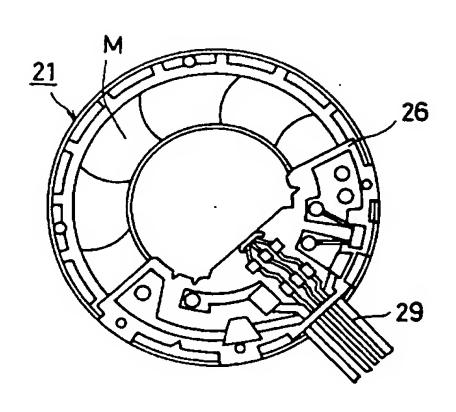
第 1 図



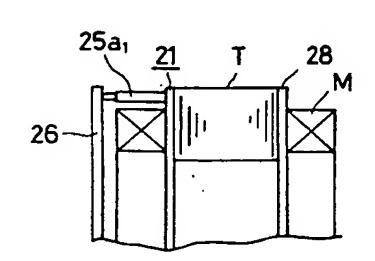
第 2 図



第 3 図



盆 1 図



第 5 図

(1) 13 12 11 15 19 20

(口)

